



ある。

◎自四年至十年

1 折紙模本 三十五種の折紙を説明した本が一冊と其凡ての種類を折つた模本とが入つてゐます。少し大きい方には之を模本として折らせ小さい方にはお付きの方が折つて見せて下さい。

2 折紙人形(七福神) 之は折紙の最も進歩したもので意味を充分表はせる折紙です折方の説明もあり印刷した用紙も這入つてをる七福神の由来記もある。

幼稚園に於て玩具を如何に使用せしむべきか

T 生

フレイベル氏の恩物は理論上より演繹したもので組織的である系統的である將又各恩物の間に連絡もある幼稚園に此の系統的連絡のある處を無視して恩物を使用したならば恩物の價值は存じないのであるが茲に注意すべきは恩物なるものは玩具の

基本形である骨子である眞體である決して飾られた興味付けられた玩具ではない、恩物を基本として玩具は無數に造られてゐるのである故に恩物なるものは飾られざる理論的の玩具と見ることが出来る此の飾られざる恩物によりて幼児をして興味津々飽くことを知らざらしむるものは一に保母の腕前に待たねばならぬ、然しながら幼児教育の材料たる所謂玩具は恩物のみでは缺けてをる何故ならば恩物は心身の經驗的練習を本體として之を演繹し二十恩物を割出したからである、幼稚園の時期には尙觀察を要する模倣を要する決して練習的のものゝみにて満足すべきではない、茲に於てか他の玩具を要する所謂普通の玩具或は運動具等より適宜に撰擇せねばならぬ必要がある當今各所の幼稚園に於て種々玩具を買入れる傾向のあるのは誠に喜ばしき現象である、併しながら恩物の使用につきては種々研究せられ、其の實際の状況も報告さるゝことが常にあるのに普通の玩具の取扱ひに就きては未だ其の研究の聲を耳にすることの少きは遺憾千萬である、名薬も使用を誤れば人を殺